

よくわかる介護保険



サービス担当者会議とは

在宅生活を支えるために、地域にある多機関・多職種が関わります。サービス担当者会議は、ケアプランに関わっている担当ケアマネジャーが主催し、ご利用者に関わる人達が一堂に会し、支援に必要な情報や目標を確認しあう場です。

ご利用者やそのご家族も参加していただくことで、サービス担当者と意見交換や情報共有を行いながら、より良い暮らしを作っていくために、どんな支援を受けたいかをご利用者とそのご家族が直接伝えることができます。

そしてサービス担当者にとっては、多職種で援助をしていることを実感することができる場になります。

どんな時に開催されますか？

その1 最初のケアプラン作成の場合

ケアプランに位置付けられるサービス担当者もご利用者についての理解を深め、目標の共有化と総合の役割分担を図るために開催します。

その2 継続して要介護認定を受けた場合

継続して要介護認定を受けた場合も定められています。公的介護保険サービス利用の節目として開催します。一番多く開催される理由です。

その3 ご利用者の身体状況が大きく変化した場合

ご利用者の心身の状況などが大きく変化した場合、新たな状況に対応するために、ケアプランを大幅に変更される場合に開催します。

その4 その他の場合

たくさんのサービス担当者や関係者が関わって支える場合、チームを構成する者の足並みをそろえるため、目標の共有化と総合の役割分担を図るために開催します。

主治医や、区役所・地区健康福祉ステーション、地域包括支援センターなどから要請があった場合に開催します。



※その1・2・3は、サービス担当者会議の必須開催理由として公的介護保険制度で定められています。

サービス担当者会議 Q&A

Q1：どこで行われますか？

ご自宅や医療機関、サービス事業所の面接室などで行います。また、入所・入居されている場合は、その施設をお借りすることもあります。

Q2：利用者や家族は必ず出席しなければならないですか？

サービス担当者会議の主役はご利用者とそのご家族ですが、時間のご都合がつかないなどで出席ができない場合は、ご利用者とそのご家族の意向などを担当ケアマネジャーにあらかじめお伝えください。

Q3：話し合われた内容が、外部に伝わることはないですか？

公的介護保険サービス事業所は、公的介護保険制度と関係法令により個人情報の保護や守秘義務を課せられていますのでご安心下さい。

※この広報誌は公的介護保険制度に関して解説しています

■川崎市介護支援専門員連絡会(川崎市ケアマネ連絡会)とは…

川崎市内のケアマネジャー、約550人で構成される任意団体です。

本会は川崎市、川崎市社会福祉協議会などさまざまな団体との連携や研修事業を通じてケアマネジャーの資質の向上を図っています。



**「ケアマネ連絡会」マークは
会員ケアマネジャーであることの証です**

※担当ケアマネジャーが、本会会員かどうかは、本会会員証の提示でご確認ください。

※本会ロゴマークは、左側はケアマネジャー頭文字「C」を、右側は地域包括支援センターの「支」がデザインされています

(地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者の方々の、介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から総合的に支えている機関です)。

発行／平成27年5月

作成／川崎市介護支援専門員連絡会 広報委員会

〒211-0053 川崎市中原区上小田中3-22-10 杉浦ビル3階

URL:<http://www.kawasaki-caremane.jp>

電話044(872)8372

FAX044(872)8374

校正・イラスト／P★G

監修／川崎市

※無断転載を禁ず